

青森県産りんごの魅力を発信

～りんご輸出オンライン記者会見～

10月28日、本店でりんご輸出のオンライン記者会見を開きました。

記者会見には工藤俊博組合長、村上勝憲常務、盛明德青果部長と輸出業者の役員が出席し、タイ現地の販売店舗や小売業者、輸入事業者とリモートで対談しました。販売店舗や小売業者らが青森県りんご産業の特色やりんごの栽培について質問し、JAの役職員が説明しました。



記者会見を行うJA役職員

収穫・入庫の目安に

～晩生種りんご熟度調査～

10月5日、各地区合同の晩生種りんご熟度調査を本店で行いました。

各地区の営農指導員が果実のサンプルとなるりんごを集め、硬さや糖度、りんごの断面にヨウ素を塗りヨード反応を確認しました。

調査結果を参考に、各品種の入庫期日を設定し、生産者へ周知しました。



熟度調査を行う指導員

大きなおいもにびっくり!

～常盤小学校さつまいも収穫～

常盤小学校の1年生と5年生は、6月に学校の敷地内にある畑にさつまいも「紅あずま」の苗を植え、10月27日に収穫を行いました。JA女性部常盤支部の部員とJA職員が収穫作業を手伝いました。

JA職員は収穫作業について「さつまいもが割れないように気を付けて、優しく掘り起こしてください」と説明。児童は協力し、一生懸命さつまいもを収穫しました。

児童は「とても大きくて重いさつまいもがたくさん収穫できて驚いた。大変だったけど楽しかった」と話しました。

収穫したさつまいもは乾燥させた後、授業で料理する予定です。



さつまいもを収穫した児童（1年生）



収穫したさつまいもを運ぶ児童（5年生）